

令和6年度当初予算

支出科目	款：土木費	項：港湾費	目：港湾管理費
担当課	港湾振興課		
事業名	放置艇対策事業（単県）		

目的

公有水面に係留されているプレジャーボート等の放置艇に対する規制強化及び所有者の意識改革を図ることにより、災害時の放置艇流出被害の防止及び係留保管の秩序の確立による公有水面利用の適正化を図る。

事業説明

対象者

プレジャーボート・漁船所有者

事業内容

- 広島湾地域及び福山港地域の公有水面利用の適正化を図るため、禁止区域からの撤去指導等を強化する。
- 「放置艇解消のための基本方針」に基づき作成した地区別実施計画を実行することに伴い、禁止区域及び小型船舶用泊地を指定する。

内 容		(単位：千円) 今回予算額
放置艇撤去指導	○放置艇所有者に対する撤去指導等 ○強制的移動措置（行政代執行）	2,640
禁止区域及び小型船舶用泊地の指定	○禁止区域及び小型船舶用泊地指定に必要な測量図面及び指定調書の作成 ○現地相談会の実施	4,100
合計		6,740

成果目標

- 事業目標：県管理水域の放置艇数（H30実態調査結果（県管理水域））8,538隻
（R5.9月末実績）5,972隻（R6目標）2,980隻（R7目標）0隻

事業費（単位：千円）

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
今回予算額	6,740	0	0	0	0	0	1,198	0	5,542
前年度当初予算額	6,740	0	0	0	0	0	1,198	0	5,542

令和6年度当初予算

支出科目	款：土木費 項：道路橋梁費 目：道路橋梁総務費
担当課	道路企画課
事業名	広島高速道路公社出資金・貸付金（単県）

目的

広島都市圏の中核拠点性の向上を図るため、都市交通の高速性・定時性を強化する自動車専用道路網として、指定都市高速道路である広島高速道路の整備を行う。

事業説明

対象者

広島高速道路公社

事業内容

広島高速道路5路線29kmの完成に向け、広島高速道路公社において5号線の整備を推進するため、公社に対し出資及び貸付（県・広島市折半）を行うとともに、市中銀行等からの長期借入金について債務保証を行う。

（単位：千円）

区分	事業概要	今回予算額
出資金	県及び広島市で1/2ずつ出資	322,500
貸付金 （特別転貸債）	設立団体が国から借入れ、公社へ転貸（有利子）	322,500
合 計		645,000

※別途、債務保証（県：市=1：1）を実施 15,672,120千円 ～国無利子貸付元金、民間借入金元金、利子に対する債務保証

○令和6年度事業概要

（単位：千円）

区分	主な事業内容	R6事業費		うち県分	
5号線	施設工、橋梁工事（上部工・下部工）	2,580,000		645,000	
		財源	国無利子貸付金(35%)	903,000	—
			県・市出資金(25%)	645,000	322,500
			貸付金(特別転貸債)(25%)	645,000	322,500
	民間借入(15%)	387,000	—		

- ・第6回変更整備計画（令和5年10月許可）に基づき事業を推進する。
- ・償還期間満了までには、県の出資金・貸付金を含め全額が償還される収支計画となっている。

成果目標

【全路線（29km）】

○広島高速道路29km（全路線）の整備により、都市交通の高速性・定時性の強化を図り、中国・四国地方の中核都市である広島市及びその周辺の都市機能を高める。

＜事業効果＞ 広島市中心部⇄広島空港： 約62分⇒約45分（約17分短縮）

【広島高速5号線（4km）完成に伴う整備効果】

- ・広島空港への定時性・高速性の確保
- ・県の東部地域との連携強化
- ・周辺の一般道路の交通混雑緩和
- ・広島駅周辺の開発促進への寄与

〔（R6目標）5号線本線工事の着実な実施
2号線-5号線連絡路（橋梁工事）の着実な実施〕

事業費

（単位：千円）

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
今回予算額	645,000	0	0	0	0	0	0	645,000	0
前年度当初予算額	650,000	0	0	0	0	0	0	650,000	0

令和6年度当初予算

支出科目	款：土木費 項：都市計画費 目：都市計画総務費
担当課	都市計画課、住宅課
事業名	持続可能なまちづくり推進事業（一部国庫）

目的

人口減少下においても、県民生活や地域経済などを将来にわたって維持していくため、災害リスクが低く利便性の高いエリアへ居住が誘導された集約型都市構造を形成するとともに、地域の特性を生かした魅力的なまちづくりの推進を図る。

事業説明

対象者

県民、事業者、市町

事業内容

		(単位：千円)
内 容		今回予算額
行政・住民協働型 のまちづくり	○広島型ランドバンク事業の実施 ・事業マニュアル策定に向け、これまで取り組んできた三原市本町地区及び府中市府中出口地区の事業スキームの有効性を検証するとともに、新たなモデル地区における事業候補地調査を実施する。	7,500
中古住宅 の流通促進	○官民連携プロジェクト「DIG:R HIROSHIMA」の推進 ・民間団体やまちづくり組織等と一体となり、「都市部でのライフスタイル」と「リノベーション」の魅力発信を行い、居住誘導エリアにおける中古住宅の需要拡大に繋げる。 ○DoboXを活用した不動産関連情報のデータ取得環境の整備 ・国などの関係機関と連携しながらDoboXで取得できる不動産関連情報の更なる充実を図り、不動産取引の業務効率化等に繋げる。	23,194
市街化調整区域 への編入	○市街化区域内の土砂災害特別警戒区域を市街化調整区域に編入 ・令和5年度に取りまとめた都市計画変更素案について、住民の意見を反映させる公聴会の開催や都市計画審議会への諮問等を行い、令和6年度末に都市計画変更告示を行う。	9,000
ゆとりと 魅力ある 居住環境 の創出	○モデル地区での魅力的な居住環境の創出に向けた市町の取組支援 ・東広島市（広島大学周辺）における「グローバルスタンダードな居住環境の創出」など、モデル地区における将来ビジョンの実現に向けた市町の取組を支援する。 【モデル地区】 東広島市（広島大学周辺）、府中市（府中駅西側等）、廿日市市（市役所周辺）	8,975
合 計		48,669

成果目標

○ 事業目標

- ：市町と連携して選定した事業候補箇所数（累計）（R6目標）80件
- 住宅購入検討者のうちリノベーションに感心のある人の割合（R4年比）（R6目標）4%増加
- 住宅購入検討者のうち中古住宅を選択肢に入れている人の割合（R4年比）（R6目標）4%増加
- 市街化調整区域への編入（R6目標）都市計画変更の告示
- モデル地区における取組の具体化に向けた体制構築の件数（累計）（R6目標）4件

○ ワーク

- ：79 機能集約された都市構造の形成
- 81 災害に強い都市構造の形成
- 82 地域と連携し、地域の特性を生かしたまちづくりの推進

○ ワーク目標

- ：広島型ランドバンク事業に着手した市町数（R4実績）2市町（R6目標）3市町（R7目標）4市町
- 中古住宅の取引件数の増加（R4年比）（R4実績）1,690件（R6目標）111件増加（R7目標）172件増加
- 市街化区域内の土砂災害特別警戒区域を市街化調整区域へ編入した割合（R4実績）0%（R6目標）5%（R7目標）5%
- 魅力的な居住環境の創出に向けて市町等と連携した取組件数（累計）（R4実績）2件（R6目標）4件（R7目標）5件

事業費

(単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
今回予算額	48,669	6,000	0	0	0	0	0	0	42,669
前年度当初予算額	49,436	9,924	0	0	0	0	0	0	39,512

※国庫支出金のうち、デジタル田園都市国家構想交付金（6,000千円）

令和6年度当初予算・令和5年度2月補正

支出科目	款：総務費 項：地域振興費 目：地域振興推進費 款：土木費 項：道路橋梁費、河川海岸費、港湾費 目：道路新設改良費、海岸保全費、港湾建設費
担当課	都市圏魅力づくり推進課、道路整備課、港湾漁港整備課
事業名	鞆地区振興推進費（一部国庫）

目的

鞆地区の再生・活性化に向けたまちづくりを促進するために、生活利便性の向上や安全・安心の確保などを図ることを目的とした鞆地区の地域振興に係る事業について、福山市と連携・協力し、地元住民の方々と意見交換を重ねながら、取組を進める。

事業説明

対象者

鞆地区の住民

事業内容

内 容		今回予算額	
		令和5年度 2月補正予算	令和6年度 当初予算
町中の交通処理対策 【土木建築局】	バイパス機能としての山側トンネル及び関連事業の調査設計、工事等の実施	—	931,000
	電線地中化工事に係る調査設計の実施、並びに江之浦～焚場間の交通処理対策に必要な用地買収及び道路拡幅工事の実施	—	334,000
防災対策 【土木建築局】	西町・道越地区及び江之浦～焚場地区における護岸の工事等の実施	—	313,400
交通・交流拠点等の整備 【土木建築局】	交通・交流拠点等の工事等の実施	156,000	337,300
寄附募集のための情報発信等 【地域政策局】	鞆まちづくりビジョン（平成29年度福山市策定）を踏まえ、鞆のまちづくりの取組に対する寄附を募るため、情報発信等を実施	—	15,416
合 計		156,000	1,931,116

成果目標

- R4実績
 - ・山側トンネル及び関連事業の調査設計・工事の実施
 - ・江之浦～焚場間の用地買収及び道路拡幅工事等の実施
 - ・西町・道越地区の起伏式ゲート等の整備、江之浦～焚場間の護岸の工事等の実施
 - ・交通・交流拠点等の工事等の実施
 - ・「鞆・一口町方衆」応援プロジェクト寄附金収納（総額24,349千円）
 - 事業目標
 - ・鞆地区住民の利便性向上及び安全・安心の確保
 - ・鞆地区の再生・活性化の推進
- 〔(R6目標) 町中の交通処理対策、防災対策、交通・交流拠点等の整備及び寄附募集のための情報発信等の着実な実施〕

事業費

(単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳								
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源	
今回 予算額	令和6年度 当初予算	1,931,116	465,000	191,645	0	0	0	12,442	1,051,200	210,829
	令和5年度 2月補正予算	156,000	60,000	37,500	0	0	0	0	58,500	0
前年度	令和5年度 当初予算	3,239,891	1,206,000	232,560	0	0	0	12,359	1,534,300	254,672
	令和4年度 2月補正予算	1,260,000	660,000	0	0	0	0	0	600,000	0

公共事業

(令和6年度当初予算・令和5年度補正予算)

土木建築局

1 基本的な考え方

- (1) 令和3年7月・8月豪雨等の被災地における再度災害防止対策に全力で取り組む。
- (2) 「社会資本未来プラン」に掲げる目指す姿の実現に向けて、物価高騰などの社会経済情勢の変化に適切に対応しながら、国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」予算を最大限活用し、県民の安全・安心を支える総合的な防災・減災対策や、社会経済活動の発展に向けた社会資本整備を着実に推進する。
- (3) 社会資本の整備や既存の公共土木施設の機能の維持・保全等において、デジタル技術を最大限に活用した効果的・効率的なインフラマネジメントを推進する。

2 公共事業予算概要

- (1) 令和6年度当初予算(災害復旧事業費を除く) 868億円
令和5年度12月、2月補正予算(国補正対応分)を含め 1,055億円
国の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」が令和5年度 国補正予算により措置されたことから、令和6年度当初予算と令和5年度12月、2月補正予算を一体的に編成
 - ① 補助公共事業費 452億円
令和5年度12月、2月補正予算(国補正対応分)を含め 588億円
県土の強靱化などの各施策を着実に推進するための予算を計上
 - ② 国直轄事業負担金 110億円
令和5年度12月、2月補正予算(国補正対応分)を含め 160億円
内示が見込める最大限の額を計上
 - ③ 単独公共事業費 306億円
既存インフラの適切な維持管理により県土を保全する取組などを着実に推進するための予算を計上
- (2) 令和6年度当初予算(災害復旧事業費) 41億円

3 予算額等

(1) 予算区分別

【補助公共事業費・直轄事業負担金・単独公共事業費】

(単位:百万円、%)

区分		R5年度 当初予算	R4年度 補正予算	合計 (当初+補正)	R6年度 当初予算	R5年度 12月補正 予算	R5年度 2月補正 予算	合計 (当初+補正)	前年度 予算比
		A	B	C(A+B)	D	E	F	G(D+E+F)	H(G/C)
通常分	補助公共事業費	43,357	11,004	54,362	43,739	10,990	518	55,247	102
	直轄事業負担金	9,744	4,149	13,892	9,728	0	4,831	14,558	105
	単独公共事業費	30,641	0	30,641	30,648	0	0	30,648	100
	合計	83,742	15,153	98,895	84,115	10,990	5,349	100,453	102
復旧・復興分	補助公共事業費	3,408	7,764	11,172	1,435	2,145	0	3,580	32
	直轄事業負担金	1,634	180	1,814	1,237	0	193	1,429	79
	単独公共事業費	35	0	35	0	0	0	0	皆減
	合計	5,077	7,944	13,021	2,671	2,145	192	5,009	38

【災害復旧事業費】

現年発生災害復旧費	2,843	0	2,843	2,843	0	0	2,843	100
過年発生災害復旧費	10,100	0	10,100	1,222	0	0	1,222	12
合計	12,943	0	12,943	4,065	0	0	4,065	31

【総合計】

補助公共事業費	47,115	18,768	65,883	45,174	13,136	518	58,827	89
直轄事業負担金	11,378	4,329	15,706	10,964	0	5,023	15,988	102
単独公共事業費	30,676	0	30,676	30,648	0	0	30,648	100
小計	89,168	23,097	112,265	86,786	13,136	5,541	105,463	94
災害復旧事業費	12,943	0	12,943	4,065	0	0	4,065	31
合計	102,111	23,097	125,208	90,851	13,136	5,541	109,528	87

注1) 特別会計計上分を含む。

注2) 復旧・復興分は、R3年7月・8月豪雨等に係る災害関係事業(河川等災害関連事業、砂防激甚災害対策特別緊急事業等)

注3) R5年度2月補正予算には、R5年度12月補正予算の内示整理を含む。

注4) R5年度当初予算の補助公共事業費は、R3年度からの繰越明許費のうち、未契約の振替分(1,118百万円)を含まない。

注5) R5年度当初予算の通常分の補助公共事業には、サミット対応の予算(349百万円)を含まない。

注6) 災害復旧事業費のうち現年発生災害復旧費は、R6年災害が発生した場合の緊急対応分。

注7) 端数処理の関係で積み上げ数値と総額が異なる場合等がある。

(2) 事業別(災害復旧事業費を除く)

(単位: 百万円、%)

区 分		R5年度 当初予算	R4年度 補正予算	合計 (当初+補正)	R6年度 当初予算	R5年度 12月補正 予算	R5年度 2月補正 予算	合計 (当初+補正)	前年度 予算比	
		A	B	C(A+B)	D	E	F	G(D+E+F)	H(G/C)	
通常分	一般会計	道路	42,900	6,147	49,047	41,996	4,305	1,688	47,989	98
		河川	9,772	2,319	12,092	9,602	2,300	1,007	12,909	107
		砂防	9,301	3,341	12,642	9,466	3,161	338	12,964	103
		海岸	1,735	385	2,119	1,517	221	225	1,962	93
		港湾	9,102	1,840	10,942	8,207	682	2,116	11,004	101
		漁港	1,484	303	1,787	1,447	197	△3	1,641	92
		街路・都市計画	5,151	755	5,907	5,155	125	△21	5,259	89
		公園	467	63	530	530	0	0	530	100
		空港	382	0	382	813	0	0	813	213
		総合維持修繕	532	0	532	532	0	0	532	100
	住宅	991	0	991	1,005	0	0	1,005	101	
	小 計	81,817	15,153	96,970	80,270	10,990	5,349	96,608	100	
	特別会計	住宅	1,925	0	1,925	3,845	0	0	3,845	200
小 計		1,925	0	1,925	3,845	0	0	3,845	200	
合 計		83,742	15,153	98,895	84,115	10,990	5,349	100,453	102	
復旧・復興分	一般会計	河川	1,663	1,674	3,336	1,418	473	0	1,890	57
		砂防	3,415	6,270	9,685	1,254	1,673	192	3,119	32
		小 計	5,077	7,944	13,021	2,671	2,145	192	5,009	38
	合 計	5,077	7,944	13,021	2,671	2,145	192	5,009	38	

注1) R5年度2月補正予算には、R5年度12月補正予算の内示整理を含む。

注2) R5年度当初予算の補助公共事業費は、R3年度からの繰越明許費のうち、未契約の振替分(1,118百万円)を含まない。

注3) R5年度当初予算の通常分の補助公共事業には、サミット対応の予算(349百万円)を含まない。

注4) 端数処理の関係で積み上げ数値と総額が異なる場合等がある。

4 補助公共事業費・国直轄事業負担金の状況

(1) 補助公共事業費

(単位: 百万円、%)

区 分		R5年度 当初予算	R4年度 補正予算	合計 (当初+補正)	R6年度 当初予算	R5年度 12月補正 予算	R5年度 2月補正 予算	合計 (当初+補正)	前年度 予算比	
		A	B	C(A+B)	D	E	F	G(D+E+F)	H(G/C)	
通常分	一般会計	道路	20,694	4,445	25,139	20,034	4,305	△154	24,185	96
		河川	2,584	1,568	4,152	2,208	2,300	189	4,697	113
		砂防	6,463	2,993	9,456	6,687	3,161	0	9,847	104
		海岸	1,353	252	1,604	1,209	221	0	1,429	89
		港湾	4,532	625	5,157	3,916	682	507	5,105	99
		漁港	1,181	303	1,484	1,199	197	△3	1,393	94
		街路・都市計画	4,470	755	5,225	4,428	125	△21	4,532	87
		公園	353	63	416	416	0	0	416	100
		小 計	41,631	11,004	52,635	40,096	10,990	518	51,604	98
		特別会計	住宅	1,727	0	1,727	3,643	0	0	3,643
	小 計		1,727	0	1,727	3,643	0	0	3,643	211
	合 計		43,357	11,004	54,362	43,739	10,990	518	55,247	102
	復旧・復興分	一般会計	河川	1,628	1,674	3,301	1,418	473	0	1,890
砂防			1,781	6,090	7,871	17	1,673	0	1,690	21
合 計		3,408	7,764	11,172	1,435	2,145	0	3,580	32	

注1) R5年度2月補正予算には、R5年度12月補正予算の内示整理を含む。

注2) R5年度当初予算の補助公共事業費は、R3年度からの繰越明許費のうち、未契約の振替分(1,118百万円)を含まない。

注3) R5年度当初予算の通常分の補助公共事業には、サミット対応の予算(349百万円)を含まない。

注4) 端数処理の関係で積み上げ数値と総額が異なる場合等がある。

(2) 国直轄事業負担金

(単位:百万円、%)

区 分		R5年度 当初予算	R4年度 補正予算	合計 (当初+補正)	R6年度 当初予算	R5年度 12月補正 予算	R5年度 2月補正 予算	合計 (当初+補正)	前年度 予算比	
		A	B	C(A+B)	D	E	F	G(D+E+F)	H(G/C)	
通常分	一般会計	道路	5,675	1,701	7,376	5,535	0	1,842	7,377	100
	河川	1,340	751	2,091	1,400	0	818	2,218	106	
	砂防	752	348	1,100	677	0	338	1,014	92	
	海岸	282	133	415	208	0	225	433	104	
	港湾	1,396	1,215	2,611	1,167	0	1,609	2,776	106	
	空港	299	0	299	741	0	0	741	248	
	合計	9,744	4,149	13,892	9,728	0	4,831	14,558	105	
復興・ 旧分	一般会計	砂防	1,634	180	1,814	1,237	0	193	1,429	79
合計	1,634	180	1,814	1,237	0	193	1,429	79		

注1) 端数処理の関係で積み上げ数値と総額が異なる場合等がある。

(3) 「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を活用した取組

国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を最大限活用し、社会資本未来プランに基づく取組を推進する。

(単位:百万円、%)

区 分		R2年度 補正予算	R3年度 補正予算	R4年度 補正予算	R5年度 12月補正予算	R5年度 2月補正予算	R5年度 合計	R4年度 予算比
		【参考】	【参考】	A	B	C	D(B+C)	E(D/A)
一般会計	道路	8,936	4,156	4,054	3,573	425	3,998	99
	河川	4,792	3,623	3,317	2,405	996	3,400	103
	砂防	5,920	14,353	9,611	4,736	530	5,266	55
	海岸	477	883	385	21	372	393	102
	港湾	1,890	44	1,209	625	1,096	1,721	142
	漁港	176	159	303	197	△3	195	64
	街路・都市計画	2,101	0	0	0	0	0	—
	公園	100	174	63	0	0	0	皆減
	小 計	24,392	23,390	18,942	11,557	3,416	14,973	79
特別会計	住宅	0	64	0	0	0	0	—
小 計	0	64	0	0	0	0	—	
合計	24,392	23,454	18,942	11,557	3,416	14,973	79	
うち通常分	16,896	11,721	11,911	9,877	3,223	13,100	110	

注1) 本表は、補助公共事業費及び国直轄事業負担金の再掲となっている。

注2) R5年度2月補正予算には、R5年度12月補正予算の内示整理を含む。

注3) 端数処理の関係で積み上げ数値と総額が異なる場合等がある。

5 単独公共事業費の状況

(1) 単独建設事業費

(単位:百万円、%)

区 分		R5年度 当初予算 A	R6年度 当初予算 B	前年度 予算比 C(B/A)	
通常分	一般会計	道路	6,542	6,398	98
		河川	1,995	2,066	104
		砂防	1,237	1,238	100
		港湾	1,978	1,928	97
		漁港	208	154	74
		街路・都市計画	681	727	107
		公園	42	42	100
		空港	73	62	85
		住宅	991	1,005	101
		小 計	13,748	13,620	99
	特別会計	住宅	198	202	102
小 計		198	202	102	
合 計		13,945	13,822	99	
復興・ 旧分・ 復 興 旧 分	河川	35	0	皆減	
	合 計	35	0	皆減	

注1) 端数処理の関係で積み上げ数値と総額が異なる場合等がある。

(2) 維持修繕費

(単位:百万円、%)

区 分		R5年度 当初予算 A	R6年度 当初予算 B	前年度 予算比 C(B/A)
一般会計	道路	9,989	10,029	100
	河川	3,853	3,928	102
	砂防	849	865	102
	海岸	100	100	100
	港湾	1,197	1,197	100
	漁港	94	94	100
	公園	72	72	100
	空港	10	10	100
	総合維持修繕	532	532	100
	合 計	16,696	16,826	101

注1) 端数処理の関係で積み上げ数値と総額が異なる場合等がある。

6 社会資本未来プランに基づく事業実施

(1) 施策別の状況

(単位:百万円、%)

施策		予算額 R6年度当初 + R5年度12月、2月補正	構成比
施策Ⅰ 安全・安心な県土づくり ～ 安全・安心を支える総合的な県土の強靱化 ～		36,457	49
取組方針	① 防災・減災対策の充実・強化	33,443	45
	② 安全で快適な交通環境づくりの推進	3,014	4
施策Ⅱ 県の強みを生かした県土づくり ～ 交流・連携を支えるネットワークの充実・強化 ～		19,274	26
取組方針	③ 経済・物流を支える基盤の強化	15,947	21
	④ 集客・交流機能の強化とブランド力向上	3,327	4
施策Ⅲ 魅力ある持続可能な県土づくり ～ 魅力的で持続可能な社会を支える基盤形成 ～		12,536	17
取組方針	⑤ コンパクトで持続可能なまちづくりの推進	11,560	15
	⑥ 環境保全と循環型社会の構築	975	1
小計(施策Ⅰ～Ⅲ)		68,266	91
その他(インフラ老朽化対策、除雪等)		6,549	9
合計		74,815	100

注1) 予算額は、補助公共事業費及び国直轄事業負担金を計上している。

注2) 複数の施策にまたがる事業の分類に当たっては、主として寄与する施策に計上している。

注3) 「①防災・減災対策の充実・強化」には、復旧・復興分を含む。

注4) 端数処理の関係で積み上げ数値と総額が異なる場合等がある。

(2) 防災・減災対策の充実・強化

令和3年7月・8月豪雨等の被災地における再度災害防止対策に引き続き全力で取り組むとともに、県民の安全・安心を支える防災・減災対策を着実に推進する。

(単位:百万円、%)

区分		R5年度 当初予算	R4年度 補正予算	合計 (当初+補正)	R6年度 当初予算	R5年度 12月補正 予算	R5年度 2月補正 予算	合計 (当初+補正)	前年度 予算比
		A	B	C(A+B)	D	E	F	G(D+E+F)	H(G/C)
通常分	防災・減災分	21,221	7,375	28,596	20,048	5,806	2,580	28,434	99
復旧・ 復興分	平成30年7月 豪雨災害分	3,411	7,042	10,453	1,014	1,575	159	2,749	26
	令和3年7月・8 月豪雨災害等分	1,631	902	2,533	1,657	570	33	2,261	89
合計		26,263	15,319	41,582	22,719	7,952	2,772	33,443	80

注1) R5年度当初予算は、R3年度からの繰越明許費のうち、未契約の振替分(808百万円)を含まない。

注2) 端数処理の関係で積み上げ数値と総額が異なる場合等がある。

(3) 半導体生産拠点に関連するインフラ整備の促進

半導体等の戦略分野に関する国家プロジェクトの生産拠点について、高速道路ICとのアクセス道路の整備を促進し、半導体産業に係る物流の効率化・円滑化を図る。

※ 国が令和5年度補正予算において創設した「地域産業構造転換インフラ整備推進交付金」の活用を予定

(単位:百万円)

区分	R5年度 2月補正予算	事業箇所
関連アクセス道路整備	273	一般国道375号(東広島市)等

(4) 社会資本の適切な維持管理の推進

① インフラ老朽化対策の推進

防災・減災や県土の強靱化などに資する既存インフラの機能維持を図るため、早期対応が必要な施設への重点的な老朽化対策を実施する。

また、「建設分野の革新技术活用推進事業」により、これまでの施設の長寿命化に加え、インフラの整備・維持管理の効率化・高度化に資する革新技术の活用を推進する。

(単位:百万円、%)

R5年度 当初予算	R4年度 補正予算	合計 (当初+補正)	R6年度 当初予算	R5年度 12月補正 予算	R5年度 2月補正 予算	合計 (当初+補正)	前年度 予算比
A	B	C(A+B)	D	E	F	G(D+E+F)	H(G/C)
11,645	924	12,569	10,721	1,802	58	12,581	100

② 県土保全対策の推進

流下能力を確保するための河川の浚渫を計画的に実施するとともに、道路や河川の環境を適切に維持管理するための除草・伐木等の対策を強化するなど、県土を維持するために必要な取組を推進する。

(単位:百万円、%)

区分	R5年度 当初予算 A	R6年度 当初予算 B	当初予算比較	
			B-A	B/A
河道浚渫・伐木等	1,650	1,725	75	105
道路除草等	1,193	1,318	125	110
合計	2,843	3,043	200	107
うち除草・伐木等	1,193	1,393	200	117

注1) 河道浚渫は、R3年7月・8月豪雨対応分(R5年度200百万円、R6年度100百万円)を除く。

③ 地域と協働した快適な公共空間の保全

地域住民や民間団体等の行う、道路や河川における清掃や草刈りなどの活動への支援を行い、地域と協働した快適な公共空間の保全に取り組む。

また、ひろしまアダプト活動支援事業については、近年活動団体が増加していることを踏まえ、積極的な支援を継続する。

(単位:百万円、%)

区分	R5年度 当初予算 A	R6年度 当初予算 B	当初予算比較	
			B-A	B/A
道路河川清掃等業務委託	67	62	△5	93
ひろしまアダプト活動支援事業	52	58	6	112
合計	119	120	1	101

(5) デジタルトランスフォーメーション(広島デジフラ構想)の推進

社会資本整備の調査・設計・施工から維持管理のあらゆる段階において、デジタル技術を最大限に活用した、より効果的・効率的なインフラマネジメントを推進し、県民の安全・安心や利便性、建設分野の生産性を向上させる。

さらに、県が保有する様々なインフラデータを誰もが利活用できるようオープンデータ化し、民間企業等との連携を推進することで、防災・物流・交通・観光など幅広い領域において、データを組み合わせた新しいサービスや付加価値の創出を目指す。

(単位:百万円)

区 分	R6年度 当初予算	主な取組
広島デジフラ 構想の推進	544	○ DoboXのデータを活用した官民連携によるサービスの充実 ○ 公共事業の調達手続きを完全電子化する電入契約システムの構築 ○ CIM業務やICT建設機械による施工などi-Constructionの活用拡大 ○ 建設事業者等を対象としたデジタル人材の育成 等
	33	うち、デジタル田園都市国家構想推進交付金対象事業

※DoboXとは…インフラマネジメント基盤の呼称、土木×DX=ドボックス

(6) 取組方針別の主な事業箇所

(単位:百万円)

施策Ⅰ 安全・安心な県土づくり ～ 安全・安心を支える総合的な県土の強靱化 ～

取組方針① 防災・減災対策の充実・強化

道路	(国)184号(尾道拡幅)	101	災害等有事の際の緊急車両の円滑な通行に資する緊急輸送道路の整備
道路	(主)呉平谷線(上二河～此原)	604	災害等有事の際の緊急車両の円滑な通行に資する緊急輸送道路の整備
道路	(一)弁財天加計線(土居)	882	災害等有事の際の緊急車両の円滑な通行に資する道路の整備
道路	(一)津之郷山守線(福山西環状線)	1,233	災害等有事の際の緊急車両の円滑な通行に資する道路の整備
街路	(都)焼山押込線(焼山北)	321	災害等有事の際の緊急車両の円滑な通行に資する緊急輸送道路の整備
街路	(都)焼山押込線(焼山北～焼山泉ヶ丘)	155	災害等有事の際の緊急車両の円滑な通行に資する緊急輸送道路の整備
道路	(国)186号(浅原)	247	落石等から安全な道路交通を確保するための法面对策
道路	(国)314号(熊野)	105	落石等から安全な道路交通を確保するための法面对策
道路	(国)487号(早瀬大橋)	1,050	緊急輸送道路上の安全な交通を確保するための橋梁耐震補強
道路	(国)375号(作木)	82	緊急輸送道路上の安全な交通を確保するための道路冠水対策
河川	京橋川・猿猴川	336	洪水・高潮被害防止のための築堤・護岸
河川	手城川	395	洪水被害防止のための護岸等の整備
河川	福川	76	洪水被害防止のための排水機場の整備

※金額は、令和6年度当初予算+令和5年度12月補正予算+令和5年度2月補正予算
※県事業については事業費ベース、[直轄]事業については負担金ベースで記載

河川	中畑川	441	洪水被害防止のための護岸等の整備
河川	三津大川	473	洪水被害防止のための護岸等の整備
河川	本川	525	洪水被害防止のための護岸等の整備
河川	多治比川	893	洪水被害防止のための護岸等の整備
河川 [直轄]	太田川	1,280	洪水・高潮被害防止のための築堤・護岸
砂防	常清滝川	105	土砂災害防止のための砂防堰堤の整備
砂防	引野町地区	98	土砂災害防止のための法面对策
砂防 [直轄]	広島西部山系・安芸南部山系	2,444	国が実施する砂防堰堤工などの土石流対策
海岸	広島港海岸廿日市南・江波地区	136	高潮・津波に対する海岸保全のための護岸・堤防等の整備
海岸	尾道系崎港海岸機織地区	31	高潮・津波に対する海岸保全のための護岸・堤防等の整備
海岸 [直轄]	広島港海岸中央西・東地区	433	高潮・津波に対する海岸保全のための護岸・堤防等の整備(地震対策)
港湾	尾道系崎港松浜地区	312	災害等有事の際の緊急物資の円滑な輸送に資する岸壁及び防災緑地の整備
港湾 [直轄]	広島港宇品地区	209	災害等有事の際の緊急物資の円滑な輸送に資する耐震強化岸壁の整備
漁港	草津漁港草津地区	84	巨大地震に対する漁港施設の安全性を確保するための耐震強化棧橋の整備
漁港	横田漁港海岸	242	高潮・津波に対する海岸保全のための護岸・堤防等の整備

※金額は、令和6年度当初予算+令和5年度12月補正予算+令和5年度2月補正予算
※県事業については事業費ベース、[直轄]事業については負担金ベースで記載

(単位:百万円)

施策Ⅰ 安全・安心な県土づくり
～ 安全・安心を支える総合的な県土の強靱化 ～

取組方針② 安全で快適な交通環境づくりの推進

道路	(国)182号(油木～安田)	31	通学路の安全確保のための交通安全施設の整備
道路	(国)183号(平子)	84	通学路の安全確保のための交通安全施設の整備
道路	(国)432号(中河内)	79	通学路の安全確保のための交通安全施設の整備
道路	(国)486号(父石～目崎)	166	通学路の安全確保のための交通安全施設の整備
道路	(国)375号(十日市南)	109	通学路の安全確保のための交通安全施設の整備
道路	(主)吉田豊栄線(戸島)	92	通学路の安全確保のための交通安全施設の整備
道路	(一)乙瀬小方線(御園)	63	通学路の安全確保のための交通安全施設の整備
港湾	尾道系崎港山波地区	156	放置艇対策のための係留施設の整備
港湾	須波港須波地区	63	船舶の安全航行のための港湾施設の整備
港湾	大西港大西地区	52	島嶼部を結ぶ生活航路の維持のための係留施設の整備

※金額は、令和6年度当初予算+令和5年度12月補正予算+令和5年度2月補正予算
※県事業については事業費ベース、[直轄]事業については負担金ベースで記載

(単位:百万円)

施策Ⅱ 県の強みを生かした県土づくり ～ 交流・連携を支えるネットワークの充実・強化 ～

取組方針③ 経済・物流を支える基盤の強化

道路	(国)486号(新市府中拡幅)	542	府中市内と福山市内とを結ぶアクセス道路の整備
道路	(主)矢野安浦線(熊野バイパス)	210	広島市・熊野町方面から広島空港へのアクセス道路の整備
道路	(主)福山沼隈線(草戸～熊野)	3,902	福山市南西部方面から福山市内へのアクセス道路の整備
道路	(一)尾道新市線(梶山田～小原)	157	尾道市方面から府中市方面へのアクセス道路の整備
街路	(都)栗柄広谷線(栗柄～高木)	522	府中市方面から福山西ICへのアクセス道路の整備
道路 [直轄]	(国)2号広島南道路(明神高架)	1,154	広島都市圏を東西に貫く物流交通の根幹をなす道路の整備
道路 [直轄]	(国)2号福山道路	1,281	福山都市圏の道路ネットワークの根幹をなす道路の整備
港湾	広島港五日市地区～廿日市地区(Ⅱ期)	1,125	広島市域から広島港廿日市地区への臨港道路の4車線化
港湾	広島港江波地区	104	企業と連携し産業振興を図るための臨港道路の整備
港湾	大竹港東栄地区	240	国道2号から大竹港への臨港道路の整備
港湾 [直轄]	広島港出島地区	1,628	地域産業の国際競争力を強化するための岸壁及び泊地等の整備
港湾 [直轄]	福山港箕島地区	739	輸送船の大型化に対応する岸壁及び泊地の整備
港湾 [直轄]	尾道糸崎港機織地区	200	効率的な輸送を確保するための航路の整備

※金額は、令和6年度当初予算+令和5年度12月補正予算+令和5年度2月補正予算
※県事業については事業費ベース、[直轄]事業については負担金ベースで記載

(単位:百万円)

施策Ⅱ 県の強みを生かした県土づくり ～ 交流・連携を支えるネットワークの充実・強化 ～

取組方針④ 集客・交流機能の強化とブランド力向上

道路	(国)183号(三次拡幅)	331	湯本豪一記念日本妖怪博物館等の観光施設へのアクセス道路の整備
道路	(国)432号(竹原バイパス)	198	竹原町並み保存地区等の観光施設へのアクセス道路の整備
道路	(国)487号(中郷)	41	第1術科学校等の観光施設へのアクセス道路の整備
道路	(主)鞆松永線(鞆)	1,387	鞆の観光を振興し町中交通の安全を確保する道路の整備
道路	(一)宇賀安田線(安田)	26	せら夢公園等の観光施設へのアクセス道路の整備
道路	(一)比婆山公園線(上尺田～上)	63	比婆道後帝釈国定公園等へのアクセス道路の整備
道路	(一)廿日市環状線(上平良～佐方)	261	開発中の大規模観光交流施設へのアクセス道路の整備
港湾	厳島港宮島口地区	250	宮島の玄関口に相応しい臨港道路などの港湾施設の整備
港湾	忠海港忠海地区	16	大久野島の玄関口の利便性及び安全性確保のための臨港道路の整備
空港 [直轄]	広島空港	741	空港の利便性向上のための施設更新等

※金額は、令和6年度当初予算+令和5年度12月補正予算+令和5年度2月補正予算
※県事業については事業費ベース、[直轄]事業については負担金ベースで記載

(単位:百万円)

施策Ⅲ 魅力ある持続可能な県土づくり ～ 魅力的で持続可能な社会を支える基盤形成 ～

取組方針⑤ コンパクトで持続可能なまちづくりの推進

道路	(国)375号(御薊宇バイパス)	451	交通渋滞を緩和し都市基盤を支える道路の整備
道路	(主)大竹湯来線(玖波)	31	交通渋滞を緩和し都市基盤を支える道路の整備
道路	(一)坂小屋浦線(平成ヶ浜～森浜)	519	交通渋滞を緩和し都市基盤を支える道路の整備
道路	(一)加茂福山線(横尾)	514	交通渋滞を緩和し都市基盤を支える道路の整備
街路	(都)上寺家下見線(西条東～寺家)	208	安全・安心に暮らせる集約型都市構造の形成
街路	(都)忠海中央線(忠海中町二丁目)	105	安全・安心に暮らせる集約型都市構造の形成
街路	(都)上野公園線(東本町)	105	安全・安心に暮らせる集約型都市構造の形成
街路	広島市東部地区連続立体交差事業	2,111	市街地を一体化する道路と鉄道との立体交差化
道路	(国)314号(東城バイパス)	105	中山間地域の自立を支える生活交通の確保
道路	(国)375号(引宇根)	199	中山間地域の自立を支える生活交通の確保
道路	(国)433号(豊平バイパス)	493	中山間地域の自立を支える生活交通の確保
道路	(主)大崎上島循環線(木江)	26	中山間地域の自立を支える生活交通の確保
道路	(主)千代田八千代線(畑)	388	中山間地域の自立を支える生活交通の確保

※金額は、令和6年度当初予算+令和5年度12月補正予算+令和5年度2月補正予算
※県事業については事業費ベース、[直轄]事業については負担金ベースで記載

港湾	広島港坂地区	156	地域の賑わいづくりを支える港湾施設の整備
港湾	福山港原北地区	312	地域の賑わいづくりを支える港湾施設の整備
港湾	生口港洲江地区	63	地域の賑わいづくりを支える港湾施設の整備
漁港	走漁港本浦地区	84	漁業活動拠点となる漁港機能の維持・強化
住宅	県営熊野住宅(南ブロック)	1,109	誰にでも安心した暮らしの確保
住宅	県営引野住宅(Aブロック)	689	誰にでも安心した暮らしの確保
住宅	県営鯉港住宅	100	誰にでも安心した暮らしの確保

(単位:百万円)

施策Ⅲ 魅力ある持続可能な県土づくり ～ 魅力的で持続可能な社会を支える基盤形成 ～

取組方針⑥ 環境保全と循環型社会の構築

港湾	広島港出島地区	500	建設副産物の有効活用
港湾	尾道糸崎港貝野地区	200	建設副産物の有効活用
港湾	広島港、尾道糸崎港及び福山港	32	広島港、尾道糸崎港及び福山港のカーボンニュートラルポート(CNP)形成に向けた取組の推進

(7) 供用(完了)予定の主な事業

(単位:百万円)

区分	箇所	事業概要	全体事業費	予算額
道路	(主)吉田豊栄線(向原吉田道路)(安芸高田市)	道路改良	13,920	450
道路	(主)大崎上島循環線(木江)(大崎上島町)	道路改良	3,100	26
道路	(一)乙瀬小方線(御園)(大竹市)	交通安全	495	63
道路	(一)川尻安浦線(安浦中央)(呉市)	交通安全	430	158
街路	(都)焼山押込線(焼山北～焼山泉ヶ丘)(呉市)	道路改良	1,414	155
街路	(都)高小路線(西本町)(庄原市)	道路改良	590	6
砂防	大井東下谷川(竹原市)	堰堤工	227	15
砂防	毘沙門台一丁目28地区(広島市)	法面对策工	403	42

(8) 主な新規事業

(単位:百万円)

区分	箇所	事業概要	全体事業費	予算額
砂防	水落川(尾道市)	堰堤工	310	21
砂防	湖翠園団地地区(熊野町)	法面对策工	319	11
海岸	広島港海岸元宇品地区	護岸改良	210	31

注1)全体事業費については、現時点での見込みである。

※金額は、令和6年度当初予算+令和5年度12月補正予算+令和5年度2月補正予算
※県事業については事業費ベース、[直轄]事業については負担金ベースで記載

令和6年度当初予算

支出科目	款：港湾特別整備事業費	項：公債費	目：公債費	外
担当課	港湾振興課			
事業名	港湾特別整備事業費特別会計（単県）			

目的

港湾物流の活性化、海からの観光客誘致などに取り組むことにより、本県経済の発展、産業の振興を図る。

事業説明

対象者

- 荷主企業、港湾運送事業者、船会社
- 分譲予定企業等
- 港湾施設、マリーナ施設等利用者
- 国内、海外からの観光客

事業内容

定期コンテナ航路の維持・拡充や取扱貨物量の増大に向けて、運営会社と連携し、ポートセールスを展開する。
また、広島港出島地区において、国の岸壁延伸工事と合わせた荷役機械（ガントリークレーン）の整備や土地造成工事等を進める。

（単位：千円）

内 容		今回予算額
整備費	○広島港出島地区等の荷役機械整備事業	(債務 40,000) 1,030,000
	○広島港出島地区等の臨海土地造成事業	(債務 300,000) 558,200
	○広島港出島西地区の上屋整備事業	(債務 46,000) 100,000
	○福山港箕島地区のふ頭用地造成事業	(債務 150,000) 200,000
分譲促進事業費	○臨海土地の分譲促進に伴う諸費用	49,014
港湾振興事業費	○ポートセールス強化事業等	23,818
運営費	○港湾施設・漁港施設の指定管理経費、維持管理経費等	1,813,080
公債費	○港湾施設整備に係る県債の償還	1,004,318
諸支出金	○基金積立金、消費税支出等	8,524,902
合 計		(債務 536,000) 13,303,332

成果目標

- 港湾物流の活性化による航路拡充や取扱貨物の増
- 出島地区の早期造成及び分譲
- 客船誘致・クルージング促進等による観光産業の振興

事業費（単位：千円）

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	繰越金	諸収入	県債
今回予算額	(債務536,000) 13,303,332	0	14,796	2,326,630	8,702,165	0	1	323,000	213,000
前年度当初予算額	(債務735,748) 25,537,518	0	460,138	2,326,630	11,736,645	0	1	101,504	735,748
								10,912,600	